

## 2017年11月実施 運営推進会議（介護・医療連携推進会議）議事録

日時 2017年11月30日（木）16:00～17:00  
場所 生協くさつ24  
参加者 地域住民の代表者等：柿岡泉巳様、大迫武尚様、  
地域の医療・介護関係者：浴長佐枝子様  
市町村等：榎原一晃様（地域包括支援センター）  
定期巡回職員：土井山淳子、和田直子  
法人職員：田頭嘉直  
記録者 土井山淳子

### 【議題】

#### 1. 経営状況の報告について

草津地域の利用者が少ない事について、草津の居宅事業所を訪問する事も必要だが、開業医の方が地域の人も集まるし地域の事を知っているのではないかと、医療連携会議に参加して地域の医師とのつながりを持つなどまずは近くの病院との関係づくりをする必要がある。病院を訪問する際はアポイントを取ってから訪問してはどうか。

やはり同法人の居宅からの紹介が多いが、病院や居宅に訪問して説明する際に、生協くさつ24を利用してどうかケアマネージャーからの意見をまとめて、その意見と合わせて説明したらイメージしやすくなる。

排泄介助のための随時訪問について質問があり、オムツ交換の時間は4時間間隔に定期訪問しているが、排便が気になる方で排便がある度に呼ばれている事を説明した。

鍵の扱いについてはキーボックスを使用しており、鍵預かり証を作成している事を説明した。

#### 2. 利用者様・訪問看護ステーションからのご意見について

意見を返すことを確認した。

「電話をかけてもいつも転送になるので不安」との意見について、状況によっては随時訪問や訪問看護の対応よりも救急車の方が良い事もある。緊急時の対応について再度確認が必要なのではないかと。

#### 3. 地域に参加するためにはどうしたら良いか

地域の行事を知り、可能であれば参加したい。

他事業所の運営推進会議に参加して取り組みを学びたい。→良いと思う。問い合わせでは。

認知症カフェをまわってみる。庚午包括にはカフェがないが、認知症の支援をするメンバーはいる。力田病院には認知症カフェがある。体操教室やいきいき活動ポイントの活動の一覧表もある。しかし、目的があって集まっている場所であり、呼ばれていくのではないので受け入れは難しいかも。

\* 次回の開催は2018年2月。日時については調整中。

A 訪問看護より、報酬がまるめとは知らなかった。ケアマネは知っているのか？と今日気づいた様子。  
今後ケアマネから新規依頼があった場合、報酬についての説明も必要。

\*次回の開催は10月。日時については調整中。